

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7105 URL <https://www.logisnext.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 御子神 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部長 (氏名) 宇野 隆俊 TEL 075-951-7171
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	207,086	△3.9	5,092	16.0	4,791	△6.7	2,094	△17.7
2019年3月期第2四半期	215,504	4.8	4,389	56.4	5,137	90.9	2,543	475.0

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 △2,180百万円（－％） 2019年3月期第2四半期 6,626百万円（43.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	19.67	19.60
2019年3月期第2四半期	23.90	23.81

（参考）のれん等償却前営業利益 2020年3月期第2四半期 9,373百万円(6.5％) 2019年3月期第2四半期 8,798百万円(9.8％)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	377,053	64,669	16.5	583.99
2019年3月期	367,662	68,503	18.0	619.85

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 62,192百万円 2019年3月期 66,003百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	－	－	－	13.00	13.00
2020年3月期	－	－	－	－	－
2020年3月期（予想）	－	－	－	13.00	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	490,000	9.3	14,000	6.4	13,000	△5.2	7,000	△1.1	65.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式及びA種種類株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	106,503,013株	2019年3月期	108,911,013株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	7,102株	2019年3月期	2,427,102株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	106,491,483株	2019年3月期2Q	106,449,957株

※期末発行済株式数及び期中平均株式数の算定には、A種種類株式を普通株式と同等の株式として含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、先行きの見えない米中貿易摩擦の影響による製造業の不振を背景として、停滞感の強まりが顕著となっており、加えて欧州のBrexitを巡る攻防や中近東に見られる政情不安などが加わり、先行きの不透明感は一層の高まりを見せております。一方、日本市場は、市場の減速こそ顕著ではないものの、消費税増税の影響を見極める動きもあり、やや様子見の様相が見て取れます。こういった中、日本も含め世界各国で顧客の投資活動への慎重な対応が散見されております。製造業を中心とした設備投資マインドの冷え込みを背景に、これまで順調な拡大を示してきた物流機器市場もやや曇りを見せており、予断を許さない状況となってきております。

[参考：地域別フォークリフト市場 受注／出荷統計]

	受注			
	2019年1月～3月		2019年4月～6月	
	台数(千台)	対前年同期比	台数(千台)	対前年同期比
日本	22	+2.9%	24	+2.1%
米州	69	△19.3%	75	△9.0%
欧州 (注) 1	139	△3.7%	133	△10.0%
中国 (注) 2	125	+11.2%	119	△4.4%
アジア (注) 3	26	△8.1%	26	△11.8%
計	381	△2.8%	377	△7.5%

	出荷			
	2019年1月～3月		2019年4月～6月	
	台数(千台)	対前年同期比	台数(千台)	対前年同期比
日本	22	+2.9%	23	+4.6%
米州	72	+2.1%	72	△7.8%
欧州 (注) 1	143	+9.1%	144	+6.0%
中国 (注) 2	119	+15.0%	120	△6.3%
アジア (注) 3	28	+3.3%	27	△4.7%
計	384	+8.6%	386	△1.6%

出典：World Industrial Truck Statistics (WITS)

(注) 1. CIS (Commonwealth of Independent States) 及び中東含む

2. 香港含む

3. オセアニア含む

こうした情勢のもと、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は、2,070億8千6百万円（前年同期比3.9%減少）となりました。利益面につきましては、営業利益は50億9千2百万円（前年同期比16.0%増加）、経常利益は47億9千1百万円（前年同期比6.7%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億9千4百万円（前年同期比17.7%減少）となりました。

なお、のれん償却等の影響を除くと、営業利益は93億7千3百万円（前年同期比6.5%増加）となり、営業利益率は4.5%となっております。

また、2019年7月1日にその全株式を取得したEquipment Depot, Inc. については、当社と被取得企業との四半期連結決算日の差異が3か月を超えないことから、貸借対照表のみを連結しているため、当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

〔国内事業〕

国内事業は、フォークリフト販売台数は減少したものの、その他の物流関連製品の増加及びサービス売上の増加により、売上高は889億5千3百万円（前年同期比2.8%増加）となりました。セグメント利益につきましては、売上の増収を受け、13億4千2百万円（前年同期比33.0%増加）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は37億1百万円（同10.1%増加）となっております。

〔海外事業〕

海外事業は、米中貿易摩擦の影響を受け米州及び中国において売上を減少させ、売上高は1,181億3千3百万円（前年同期比8.4%減少）となりました。セグメント利益につきましては、前年同期の資材費及び輸送費高騰等の影響を価格に転嫁できたことなどから、37億5千万円（前年同期比10.9%増加）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は56億7千2百万円（同4.3%増加）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は3,770億5千3百万円となり、前連結会計年度末より93億9千1百万円増加しました。流動資産は、その他に含まれる短期貸付金の減少等により117億1千8百万円減少しました。固定資産は、Equipment Depot, Inc. 社の新規連結により211億9百万円増加しました。

負債合計は3,123億8千3百万円となり、前連結会計年度末より132億2千5百万円増加しました。主な要因は、借入金の増加等によるものであります。

また、純資産につきましては、新株予約権及び非支配株主持分を除くと621億9千2百万円となり、前連結会計年度末より38億1千1百万円減少しました。主な要因は、為替換算調整勘定の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年8月5日の「2020年3月期通期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,273	13,489
受取手形及び売掛金	77,863	69,443
電子記録債権	1,953	1,703
商品及び製品	33,453	39,593
仕掛品	9,187	8,952
原材料及び貯蔵品	20,522	18,062
その他	40,229	32,847
貸倒引当金	△1,423	△752
流動資産合計	195,059	183,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,150	19,568
機械装置及び運搬具(純額)	36,143	47,065
土地	22,321	22,174
その他(純額)	5,965	11,177
有形固定資産合計	84,581	99,986
無形固定資産		
のれん	50,371	53,843
その他	17,650	22,635
無形固定資産合計	68,022	76,479
投資その他の資産		
投資有価証券	8,863	7,114
その他	11,384	10,200
貸倒引当金	△249	△67
投資その他の資産合計	19,999	17,247
固定資産合計	172,602	193,712
資産合計	367,662	377,053

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,572	41,982
電子記録債務	25,240	24,343
短期借入金	41,125	47,179
未払法人税等	2,030	1,373
賞与引当金	4,564	4,506
役員賞与引当金	72	36
製品保証引当金	4,965	4,837
関係会社整理損失引当金	202	—
その他	29,721	29,725
流動負債合計	153,495	153,985
固定負債		
長期借入金	122,783	130,297
製品保証引当金	750	733
役員退職慰労引当金	11	5
退職給付に係る負債	15,722	16,031
その他	6,394	11,331
固定負債合計	145,663	158,398
負債合計	299,158	312,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,894	4,898
資本剰余金	35,842	35,845
利益剰余金	21,456	22,133
自己株式	△2	△2
株主資本合計	62,191	62,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,586	1,923
為替換算調整勘定	1,913	△1,997
退職給付に係る調整累計額	△687	△607
その他の包括利益累計額合計	3,812	△681
新株予約権	168	184
非支配株主持分	2,330	2,292
純資産合計	68,503	64,669
負債純資産合計	367,662	377,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	215,504	207,086
売上原価	165,922	158,649
売上総利益	49,581	48,437
販売費及び一般管理費	45,191	43,344
営業利益	4,389	5,092
営業外収益		
受取利息	440	424
受取配当金	67	151
持分法による投資利益	33	—
為替差益	618	—
その他	238	254
営業外収益合計	1,397	830
営業外費用		
支払利息	600	714
持分法による投資損失	—	103
為替差損	—	272
その他	49	41
営業外費用合計	649	1,131
経常利益	5,137	4,791
特別利益		
固定資産売却益	132	28
投資有価証券売却益	6	407
事業譲渡益	—	63
特別利益合計	138	499
特別損失		
固定資産処分損	68	81
減損損失	185	—
投資有価証券評価損	10	—
事業構造改善費用	216	—
災害による損失	151	—
特別損失合計	632	81
税金等調整前四半期純利益	4,643	5,209
法人税、住民税及び事業税	2,718	2,164
法人税等調整額	△778	729
法人税等合計	1,939	2,893
四半期純利益	2,704	2,316
非支配株主に帰属する四半期純利益	160	221
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,543	2,094

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,704	2,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	345	△661
為替換算調整勘定	3,685	△3,920
退職給付に係る調整額	△113	82
持分法適用会社に対する持分相当額	4	2
その他の包括利益合計	3,922	△4,496
四半期包括利益	6,626	△2,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,371	△2,405
非支配株主に係る四半期包括利益	254	224

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準を適用する在外子会社について、「リース」(IFRS第16号 2016年1月13日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における連結貸借対照表は、有形固定資産のその他が2,185百万円、流動負債のその他が847百万円、固定負債のその他が1,447百万円増加しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	86,528	128,975	215,504	—	215,504
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,923	1,267	24,190	(24,190)	—
計	109,451	130,243	239,695	(24,190)	215,504
セグメント利益	1,009	3,380	4,389	—	4,389

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内事業」セグメントにおいて、土地の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては7百万円であります。

「海外事業」セグメントにおいて、土地所有権の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては178百万円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	88,953	118,133	207,086	—	207,086
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,819	1,357	21,176	(21,176)	—
計	108,772	119,490	228,263	(21,176)	207,086
セグメント利益	1,342	3,750	5,092	—	5,092

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

2020年3月期 第2四半期決算 参考資料<連結>

1. 決算ハイライト

(単位: 億円)

	2018年度					2019年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	1,065.0	1,089.9	1,147.4	1,181.3	4,483.8	1,050.4	1,020.4			2,070.9
営業利益<のれん等償却前> (営業利益率)	37.2 3.5%	50.7 4.7%	67.0 5.8%	64.7 5.5%	219.8 4.9%	45.4 4.3%	48.2 4.7%			93.7 4.5%
のれん等償却	▲ 21.9	▲ 22.1	▲ 22.1	▲ 22.0	▲ 88.2	▲ 21.9	▲ 20.8			▲ 42.7
営業利益<のれん等償却後> (営業利益率)	15.2 1.4%	28.6 2.6%	44.9 3.9%	42.7 3.6%	131.5 2.9%	23.5 2.2%	27.3 2.7%			50.9 2.5%
経常利益 (経常利益率)	19.1 1.8%	32.2 3.0%	42.7 3.7%	42.9 3.6%	137.1 3.1%	23.8 2.3%	24.0 2.4%			47.9 2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	9.7 0.9%	15.6 1.4%	25.0 2.2%	20.3 1.7%	70.7 1.6%	6.0 0.6%	14.9 1.5%			20.9 1.0%

為替レート

(単位: 円)

USD	109.07	110.26	111.14	110.91		109.90	108.63			
EUR	130.06	129.85	129.49	128.41		123.49	121.42			

2. セグメント情報

(単位: 億円)

	2018年度					2019年度					
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	
売上高	国内事業	424.3	440.9	479.7	490.4	1,835.5	422.5	466.9			889.5
	海外事業	640.6	649.0	667.6	690.8	2,648.3	627.9	553.4			1,181.3
営業利益	国内事業	17.3	16.3	33.3	25.9	92.8	12.9	24.0			37.0
	海外事業	19.9	34.4	33.6	38.8	126.9	32.5	24.1			56.7

※営業利益はのれん等償却前営業利益

地域別売上高

(単位: 億円)

地域	2018年度					2019年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
日本	424.3	440.9	479.7	490.4	1,835.5	422.5	466.9			889.5
米州	338.7	368.8	356.0	389.0	1,452.7	333.3	302.8			636.2
欧州	201.8	181.1	205.9	208.0	797.0	209.5	172.8			382.3
アジア・中国	100.0	99.0	105.6	93.7	398.4	84.9	77.8			162.8
計	1,065.0	1,089.9	1,147.4	1,181.3	4,483.8	1,050.4	1,020.4			2,070.9

3. フォークリフト販売台数

(単位: 千台)

	2018年度					2019年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
国内	8	7	7	8	30	7	7			15
海外	23	21	21	21	86	20	18			38
合計	30	28	29	29	116	28	25			52